

ロケット初号機打ち上げ 2023年夏頃へ

スペースポート紀伊周辺地域協議会 臨時総会

1月31日、県・那智勝浦町・串本町ほか関係機関で構成されるスペースポート紀伊周辺地域協議会の臨時総会が町内で開催。田原地区の民間ロケット射場からの初号機打ち上げ時期が、2023年2月末から2023年夏頃に再延期となることが発表されました。

射場を運営するスペースワン（株）の阿部耕三取締役は「コロナ禍や世界的な物流の混乱などで当初想定していた時期に海外からロケットの部品を調達できず、2



臨時総会会場の様子



スペースポート紀伊

月末の打ち上げが困難となった。本年夏頃を目指すのが、3月の部品の調達状況を見極めた上で4月頃に打ち上げ時期について説明させていただきたい。度重なる延期のご報告となり、楽しみにされている方々に本当に申し訳なく、お詫び申し上げます」と説明。同協議会会長の下宏副知事は「4月には明確な打ち上げ時期をお伝えいたいただきたい。地元の皆さんは楽しみにして準備を進めている。大変残念だ」と伝えました。

「唄って踊って平和をつかめ」トーク&ライブ

令和4年度 人権講演会

町文化センターで1月31日、串本町人権委員会による「命」「平和」をテーマとした「令和4年度人権講演会」が開催されました。

冒頭には、沖縄戦40周年記念映画「戦場ぬ童いくさばわらひ」が上映され、悲惨な戦場の様子や、子どもながら戦火を生き延びた方が伝える「平和への訴え」に、来場した約230名が見入っていました。

上映後は、沖縄県西表島出身の三線アーティスト・まーちゃんうーぼー氏率いる「まーちゃん

バンド」がトーク&ライブを開催。地球温暖化でサンゴ礁が白化している現状を伝え、自身が進める48万本の植林で中国・内モンゴル自治区の砂漠を森に変えるプロジェクト等を紹介。「自然との共生」の重要性を訴えました。また、戦争を生き抜いた祖母の体験談を伝え、「もう何があっても戦争を繰り返してはいけません。『命ぬちどう宝たから（命こそ宝）』。みんなが希望をもてる世界を作るのは自分たち」と熱い想いを語りました。

と熱い想いを語りました。



1



2



4

- ①まーちゃんバンドによるライブ
- ②まーちゃんうーぼー氏の演奏
- ③ダンサーによる演舞
- ④会場の様子